

J A はだの

発行
秦野市
農業協同組合
(神奈川県)
〒257-0015
秦野市平沢477
電話 0463(81)7711(代)
発行責任者 小島 敏雄
印刷所 (株)JA情報サービス

今月の特集 4~5面

ブドウや梨 完熟出荷に汗
秦野産のブドウと梨が、収穫シーズンの真っ最中だ。果樹部会ぶどう部と梨部の部員は、完熟のおいしい果実を届けようと、連日作業に汗を流している。

8月訪問日はポスト投函 熱中症対策にご理解を

8月の組合員訪問日は、7月に引き続き熱中対策のため訪問活動を簡略化し、機関紙「JAはだの」のポスト投函による対応とさせていただきます。ご理解をお願いします。ご用件のある方は、各支所・支店までご連絡ください。



圧力釜でゆで上げた「うでピー」

おいしい「うでピー」ぶらぶら

冷凍ゆで落花生「うでピー」の製造が8日、JAはだのの加工所で始まった。落花生の濃厚なうま味と香りが特徴で、酒のつまみや土産などとして人気の一品。県の「かながわブランド」に認定される。じばさんなどで販売



原料の落花生は、市内の契約農家約20人が栽培する。農家が持ち込んだ落花生を塩水に浸した後、蒸気圧力釜でさやごとゆで、瞬間冷凍してうま味を閉じ込める。9月上旬までに約7.5トンの加工を見込む。

楽しんで頑張って 今年は3人にエール 農業経営士会

秦野市農業経営士会は7月26日、本所で「新規就農者を励ます集い」を開いた。県や市、JAなどから関係者16人が出席。今後の秦野市の農業を担う新規就農者3人にエールを送った。

新規就農者 励ます集い

集いは1985年にスタート。経営士らの就農当時の苦労など、現在に至るまでの経過を新規就農者に伝えたり、農業の担い手同士が交流したりする場として役割を果たしている。これまでに111人の新規就農者を激励してきた。



集いに出席した新規就農者と経営士ら

今年就農したのは、温室内で栽培する加藤卓さん、露地野菜を栽培する伊藤会長は「青年部など若手農家の組織に加入して積極的に情報共有をしてほしい。末長く農業を続けられるように、楽しんで頑張ってもらいたい」と期待を寄せた。(8面に関連記事)

創立記念日祝う 日頃の感謝を伝える



窓口でサイターを手渡す職員

JAはだのは1日、61回目の創立記念日を迎えた。創立記念日イベントとして、秦野産の梨を使用したオリジナルの「はだの丹沢梨サイター」を各支所・支店などで無料配布した。秦野市農協は、1963年8月に大根、本町、東秦野、南秦野、北秦野の市内5農協が合併して誕生した。イベントは、各支所・支店やJAグリーンはだの給油所など14カ所での創立記念日をPRするシールを貼った「はだの丹沢梨サイター」を合計350人に配布。創立記念日を紹介しながら手渡し、日頃の利用への感謝を伝えた。



9月1日(日)午前9時放送のテレビ「かながわ旬菜ナビ」は「ノン」は9月2日(月)午前10時からスタートのおいしさ

「かながわ旬菜ナビ」で落花生

9月1日(日)午前9時放送のテレビ「かながわ旬菜ナビ」は「ノン」は9月2日(月)午前10時からスタートのおいしさ。①本町の三嶽英明さんの畑で落花生の収穫を体験②東田原の桐生なつみさんが製造・販売する落花生加工品作りをお手伝い③冷凍ゆで落花生「うでピー」の工場を紹介④Sun美萌さんが、秦野特産の落花生をレポートを試食(放送の順序は未定)。

文中の表彰などの人名紹介の際の敬称は省略させていただきます。

農業振興に支援を

市長と市議会議長に要請



高橋市長(左から3人目)に要請書を渡す農政対策委員

J Aはだの農政対策委員会は13日、秦野市役所を訪れ、2025年度農林業施策・予算要請書を提出した。委員長の高橋昌和市長と横山むらさき市議会議長に手渡した。

委員会は理事の他、生産組合、青年部、女性部などの組織代表者で構成する。要請書の内容は、生産組合や業種別部会からの意見を積み上げ、委員会や理事会などで協議を重ねてきた。

要請した施策は、観光農業の振興や食料安全保障に関する対策など5項目36件。予算は、農業用水路の補修事業や鳥獣被害対策事業など17項目24件。

今年度は新たに、小規模農家の農機購入支援

や、農外からの就農者向けの倉庫・作業場の確保支援など、多様な担い手確保に向けた内容も盛り込んだ。

高橋市長は「資材高騰などの厳しい状況の中で、農業者の皆さんには一生懸命取り組んでいただいている。要望をしっかり受け止めて農業振興のために支援していければ」と応えた。

受賞おめでとう

日頃の成果を発揮

第37回農業保管管理コンクールを6月24日、市内14戸を巡回して実施した。審査の結果は次の通り。

- ▽優秀賞Ⅱ高梨孝(菅原伸一(鶴巻))
- ▽優良賞Ⅱ三杉武久(今泉)
- ▽優良賞Ⅱ井上孝芳(三廻部)
- ▽優良賞Ⅱ栗原君子(平沢)
- ▽優良賞Ⅱ小島康
- ▽優良賞Ⅱ横尾直浩(上大槻)

則(首屋)

花き部会露地部は7月19日、市内圃場(ほじょう)を巡回して立毛共進会を開いた。審査の結果は次の通り。

- ▽優秀賞Ⅱ加藤宗雅(平沢)
- ▽優良賞Ⅱ柳川賢治(平沢)
- ▽優良賞Ⅱ亀崎善太郎(小養毛)
- ▽優良賞Ⅱ宮川謙一(鶴巻南)
- ▽優良賞Ⅱ平井正義(北矢名)

◇

果樹部会梨部は7月23日、市内圃場で立毛共進会を開いた。審査の結果は次の通り。

- ▽優秀賞Ⅱ佐野憲二(三廻部)
- ▽優良賞Ⅱ北村光弘(鶴巻)
- ▽優良賞Ⅱ岩田賀津美(鶴巻北)
- ▽優良賞Ⅱ宮川謙一(鶴巻南)
- ▽優良賞Ⅱ平井正義(北矢名)

◇

月30日、市内圃場で大粒種立毛共進会を開いた。審査の結果は次の通り。

- ▽優秀賞Ⅱ草山一郎(南)
- ▽優良賞Ⅱ栗原平井修二(北矢名)
- ▽優良賞Ⅱ栗原淳作(渋沢)
- ▽優良賞Ⅱ須藤政一(菅蒲)
- ▽優良賞Ⅱ井上能伸(落合)
- ▽優良賞Ⅱ井上一志(鶴巻)
- ▽優良賞Ⅱ谷井保夫(堀山下)
- ▽優良賞Ⅱ北矢名(栗原)

人気の農機ずらり 性能や価格を確認

はだのから105人 展示予約会



機械の性能について説明を受ける組合員

J Aグループ神奈川とJ A全農かながわは、2、3の両日、平塚市田村のJ A全農かながわで農業機械展示予約会を開いた。J Aはだの管内からは105人の組合員が来場した。

会場には、トラクターや耕運機など大小さまざまな農業機械が並び、メンテナンスなどに関するミニ講習会も開かれた。来場者は、J A職員やスタッフから説明を受けながら、機械の性能や価格を確認した。

J Aグループ神奈川は、生産資材価格低減策の一環で取りそろえる「J Aグループ神奈川推奨型式」のコーナーを設置。特別価格のトラクターなどがずらりと並んだ。

展示した機械の一部は、農業機械センターで取り扱っている。

青パイヤ栽培4年目に 検討会で情報共有



青パイヤの生育状況を確認する会員

青パイヤ研究会は7月24日、市内で現地検討会を開いた。会員の他、県農業技術センターとJ A職員計11人が、9力所の畑を巡回。生育状況を

確認しながら、互いの栽培方法や認知度向上について意見を交わした。市内で青パイヤの栽培がスタートしてから4年目を迎える今年、4

月に会員17人が苗638本を定植した。センター職員らは、巡回した畑ごとに会員から定植日や施肥、追肥の有無などを聞き取った。会員は、青パイヤの認知度向上についても検討。通行人の目に付く場所に植えること「見たことのない植物がある」と注目を集めたい」と意見を集めた。

足立真弘会長は「会員が独自の栽培方法に挑むなどさまざまな工夫を始めている。健康と美容に良いとされているので、多くの人に食べてもらえるようPRにも力を入れたい」と笑顔で話した。会員は30日から青パイヤの販売を始める。

営農技術 ヒント・ポイント

かながわ鳥獣被害対策支援センター 0463-22-9521 (鳥田・加藤)

農業技術センター 普及指導部 0463-58-0333

果樹花き課 (田邊) 作物加工課 (城戸) 果樹花き (青木) (草野) 野菜課

野菜

秋ジャガイモ 栽培の注意点 ジャガイモの秋作は、

春作と気象条件が大きく異なりますので、栽培のポイントを紹介いたします。

▼秋作に適した品種を選ぶ 「男爵薯」や「メイクイン」は春用の品種です。春用品種を植えても収量が低くなってしまいます。秋作には休眠が浅い品種を選びましょう。「デジマ」「普賢丸」「ニシユタカ」「アングス赤」などがおすすめです。

▼植え付け時期に注意 近年は盆を過ぎても夜温が下がらない年があり、8月下旬の植え付けはかなり厳しい状況です。温暖化が進み、9月初旬も猛暑日が続くので、9月中下旬の植え付けをお勧めします。植え

(草野)

ボードン袋など特別価格に

9月7日(土)~16日(月)

J Aグリーンはだのは9月7日(土)~16日(月)、ボードン袋とテープのキャンペーンを実施します。15品以上を特別価格で販売しますので、お得なこの機会にぜひご利用ください。お問い合わせは、J Aグリーンはだのまで。

81-7719

児童の体験受け入れ 経営士会 農作業を教え交流



秦野市農業経営士会は、市内在住の小学4～6年生の児童が、7月20日と21日の2日、市の農業体験学習を受け、草山さんの指導で種の植え付けを体験した。

落花生の品質上々



市で8月上旬、落花生家は、収穫も脱袋(たつ)の作業が始まった。農きょうなどの作業に連伊藤裕紀さんは、8時で落花生を収穫する。落花生を収穫する伊藤さん。JAは「第四地区地域農業振興計画」の中で、落花生を振興作物に位置付ける。生産者から販売まで一貫してサポートし、生産振興に取り組んでいる。

振興作物に位置付け

市で8月上旬、落花生家は、収穫も脱袋(たつ)の作業が始まった。農きょうなどの作業に連伊藤裕紀さんは、8時で落花生を収穫する。落花生を収穫する伊藤さん。JAは「第四地区地域農業振興計画」の中で、落花生を振興作物に位置付ける。生産者から販売まで一貫してサポートし、生産振興に取り組んでいる。

ブドウ



ブドウの生育を確認する須藤部長

秦野産のブドウと梨が、収穫シーズンの真っ最中だ。果樹部会ぶどう部と梨部の部員は、消費者の手元にすぐに届けられる直売の強みを生かし、完熟のおいしい果実を出荷しようと、連日作業に汗を流している。

粒張り良く 濃厚な味に

今年度のブドウは粒の張り、じられる高品質なブドウに仕上がった。大粒種のブドウは9月末まで、「シャインマスカット」は10月上旬まで出荷が続き見込みだ。草野で「須藤ぶどう園」を営む須藤政一郎部長は、60坪で「藤稔」や「シャインマスカット」などの品種を管理。じばさんずや園の直売でブドウを販売する。直売の来園者は「毎年楽しみが、梅雨の雨量が少なかつたため濃厚な甘味が感



ぶどう部は、光センサー糖度計を導入し「シャインマスカット」の糖度を測定している。糖度を測定する部員。糖度を測定する部員。糖度を測定する部員。

シャイン糖度計測 適期見極めへ園巡回

ぶどう部は、光センサー糖度計を導入し「シャインマスカット」の糖度を測定している。糖度を測定する部員。糖度を測定する部員。糖度を測定する部員。

梨



梨の状態を確認する宮川部長

最盛期 おいしい 完全熟秦野産 甘さ乗り品質上々

今年の梨は、昨年比べて「リット」と呼ぶ。今年度のブドウは粒の張り、じられる高品質なブドウに仕上がった。大粒種のブドウは9月末まで、「シャインマスカット」は10月上旬まで出荷が続き見込みだ。草野で「須藤ぶどう園」を営む須藤政一郎部長は、60坪で「藤稔」や「シャインマスカット」などの品種を管理。じばさんずや園の直売でブドウを販売する。直売の来園者は「毎年楽しみが、梅雨の雨量が少なかつたため濃厚な甘味が感

じばさんずで対面販売 品種の違いを 消費者に説明



じばさんずで梨を対面販売

梨部は17、25の両日、ぶどう部は18、24の両日に、じばさんずの外売りテントで対面販売を行った。来店者に品種ごとの味の違いを説明しながら、秦野産の梨とブドウをPRした。部員は、対面販売用で果実を数多く用意し、特設ブースで園の場所なども伝え、応募を呼びかけた。

発見 頑張り屋

No.493

仕事も趣味も楽しく



平沢で理容室「ヘアサロンサトウ」を営む佐藤百合子さん。岩手県で生まれ育ち、15歳の頃に理容師を目指すと決意して秦野に移った。本町の理容室「理容あやこ」で7年間修業を積み、結婚も早く、地域に親しまれる店づくりに励んでいる。仕事の内容は、カット、シャンプー、顔そり、セットなどの施術が多いです。お客さま一人一人の要望に応え、満足いただけるような接客に努めています。

健康と福祉に関し 意識の向上へ大会



肩たたき棒を使ってストレッチ

JAはだのは7月30日、本所で第39回健康福祉大会を開いた。生産者やJAの職員など約100人が参加した。大会では、健康と福祉に関する講演や、肩たたき棒を使ったストレッチが行われた。また、表彰式も行われ、健康増進に努めた生産者に賞状が贈られた。

医療・介護制度で講演

JAはだのは7月30日、本所で第39回健康福祉大会を開いた。

意識の向上へ大会



JAはだのは7月30日、本所で第39回健康福祉大会を開いた。生産者やJAの職員など約100人が参加した。大会では、健康と福祉に関する講演や、肩たたき棒を使ったストレッチが行われた。また、表彰式も行われ、健康増進に努めた生産者に賞状が贈られた。

防災への意識高める 知識高める



防災マップで避難場所を確認

JAはだのは8日、本所で持続可能な開発目標(SDGs)をテーマにした研修会を開催した。研修では、防災マップを使った避難場所の確認や、SDGsの理解を深めるためのゲームが行われた。参加者は、防災意識を高め、SDGsの達成に向けた取り組みを学んだ。

カードゲームでSDGsを学ぶ

JAはだのは8日、本所で持続可能な開発目標(SDGs)をテーマにした研修会を開催した。研修では、防災マップを使った避難場所の確認や、SDGsの理解を深めるためのゲームが行われた。参加者は、防災意識を高め、SDGsの達成に向けた取り組みを学んだ。

告知板

コイン精米機

各店舗に設置している
コイン精米機をメンテナ
ンスを次の通り行いま
す。実施中は精米機を使
用できなくなります。

◎9月10日(火) 本所
◎同11日(水) 午前11
大根支所、午後11東支所
◎同12日(木) 午前11
北支所
本所は2台設置してい
るため、実施中でも1台
はご利用いただけます。
ご迷惑をおかけします
が、ご理解とご協力をお
願いします。

農業用廃びと 廃ポリを回収

農業用資材の廃棄処分
対策の一環として、使用
済み農業用ビニールと農
業用ポリ製品を回収しま
す。希望する方は、必ず
事前にお申し込みくださ
い。

◎日時 9月21日(土)
▽午前8時30分～同9
時30分 大根・南地区
▽午前9時30分～同10
時30分 東・西地区
▽午前10時30分～同11
時30分 本町・北・上地
区
※天候により変更する
場合があります。

6月から8月にかけて、東地区
を中心に市内でツキノワグマの目
撃情報が相次いでいます。寺山、
蓑毛、小蓑毛の人家付近でも目
撃されています。近くに熊が潜ん
でいる可能性があり、大変危険で
す。

親熊は子熊を守ろうとする習性
があり、人が近づくと襲ってくる
こともあります。特に、熊の活動
が活発になる早朝や夕方に出歩く
際は十分注意し、鈴やラジオを鳴
らすなど、熊との遭遇を避ける対
応をしてください。

ツキノワグマに注意

人家近くで目撃相次ぐ

▼もし近づいてきたら
大声を出さず、持ち物を一つずつ
置いて、熊の気をそらしながら、
つづいて立ち去りましょう。

▼野菜残渣(ざんざ)は埋却し
た後、熊の定着を防ぐため、野菜残渣
は放置せず、適正な埋却処理をお
願います。また、ごみ出しも同
様に気を付けてください。

ポリマルチ②使用済み農
薬ポリ容器と肥料の空き
袋③使用済み野菜苗ポッ
トとプラ鉢またはトレー
・ローリータンク・コン
テナ
お申し込みは各支所・
支店へ。お問い合わせは
JAグリーンはだのま

で。☎81-7719
農機の相談は
どうぞ早めに
農業機械のメーカーか
ら、今後値上げを行う旨
の情報が入っています。
新規の購入や機械の更新
を検討されている方は、
お早めにご相談を。
詳しくは農業機械セン
ターまで。☎81-839
4

農産加工品の
相談会を開催
農産加工品をテーマに
した相談会を開きます。
どなたでもお気軽にご参
加ください。

◎日時 9月17日(火)
午前10時～午後4時
◎場所 本所農業団地
センター2階 調理実習
室
◎内容 午前は県農業
技術センターの職員が、
農産加工品の食品表示の
注意点について講義を行
います。午後は、個別の
相談をお受けします。

喉が渇いていなくても、
必ず小まめな水分補給や
休憩をしてください。高
温下での単独作業は、熱
中症の発見が遅れ重症化
する恐れがあります。高
温のときはできるだけ作
業を避けるか、複数人で
作業して定期的に声をか
け合い、異常がないか確
認しましょう。

暑くなる日は朝夕の涼
しい時間帯に作業をす
らすなど、熱中症予防へ
の取り組みをお願いします。

年金無料相談会

これから年金を受け取る皆さまの複雑な受給手続きの
お手伝いをさせていただきます。
社会保険労務士がご相談にお応えします。

9月5日(木) 鶴巻支店 9月8日(日) 本所農業団地
センター
9月11日(水) 本町支所 9月18日(水) 西支所
時間 午前9時～午後4時

できるだけ
事前予約を
お願いします
信用課 TEL.81-7716 当日は☎0120-954-092

ます。
☆「お得なパンセット」8日(日)
18日(水) 28日(土)
8の付く日はパンセットの
日。クロワッサンなどのパン
商品を5個300円で販売しま
す。組み合わせはお好みで
選べます。

☆「ワンスプーンサービス」
雨の日は、ジェラート購入で
お好きな味をスプーン1杯分
お付けします。

◎9月10日(火)は定休日です。
※準備の都合上、イベントが変
更になることがありますの
で、ご了承ください。

今月の生産者



南が丘の 神山 和勇さん

カボチャ、キ
ュウリなど年間
約20品目

土づくりにこだわり、それ
ぞれの野菜に適した肥料を使
っています。栗カボチャは甘
味とほくほく感があるので、
天ぷらや煮物などにお勧めで
す。

◎日時 9月17日(火)
午前10時～午後4時
◎場所 本所農業団地
センター2階 調理実習
室
◎内容 午前は県農業
技術センターの職員が、
農産加工品の食品表示の
注意点について講義を行
います。午後は、個別の
相談をお受けします。

暑くなる日は朝夕の涼
しい時間帯に作業をす
らすなど、熱中症予防へ
の取り組みをお願いします。

組合員資格の
確認のお願い
組合員の皆さまに、組
合員資格の確認をお願い
しています。組合員資格
要件に変更がある場合
は、直ちにその旨を書面
で届け出てください。

熱中症に注意を

農作業中の死亡事故の
うち、熱中症が原因で起
きた事故の割合が全国的
に増加傾向にあります。
9月以降も、残暑が長引
くことが予想されます。

いばさんず NEWS

【9月のイベント】

☆「旬の果物・野菜フェア」1
日(日)7日(土)8日(日)14日
(土)15日(日)28日(土)29日
(日)
旬の果物や野菜にスポットを
当て、店舗外の特設コーナ
ーで販売します。

☆「豚肉加工商品の日」6日(金)
株フリーデンが国産豚を使用
したお得な商品をお販売しま
す。

☆「お彼岸フェア」18日(水)
～25日(水)
秦野の小菊を中心に、お彼岸
用品を多数取りそろえます。
19日(木)～23日(月)の5
日間は、水菓子や和菓子もた
くさんご用意します。

☆「たまごの日」毎週月、金曜
日
店頭価格から10%引き。「み
くるべたまご」は除きます。
☆「肉の日」毎週木曜日と29日
(日)
店頭価格から5%引き。

【Sun's Gelatoのイベント】
☆「ポイント2倍デー」3日(火)
13日(金) 23日(月)
サン(3)ズジェラートの日
は、ジェラート1個ご購入で
スタンプカードに二つ押印し

【正組合員資格】
◎耕作する土地が10坪
以上ある方
◎農業従事日数が1年
のうち90日以上ある方
【法人正組合員資格】
◎事務所または経営に

JA農機ハウスローン

- 応援1 軽トラックの購入にも!
- 応援2 農業機械の購入にも!
- 応援3 ハウスの建設にも!
- 応援4 農業用倉庫の設置にも!

JAグループ神奈川応援プログラム

利子補給事業
JAが取り扱う全ての農業資金(公庫資金を除く)について、
最大1.0%(最長10年)の利子補給を行っています。
補給率 1.0%
最長10年 最大

保証料助成事業
JAが取り扱う全ての農業資金において、県農業信用基金
協会の保証が付された場合の一括前払い保証料を全額助
成するもの。一度お支払いいただいた後、全額助成いたし
ます。
実質保証料 0円

詳しくは
各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

文芸の窓

俳句(酒井 敏光 選)
素裸の命這い出て震災の忌

森高 由子(渋沢)
ひまわりや寡黙は少年の特権

高島美和子(名古屋)
手術後の眼あかるし梅雨のあけ

吉田 清美(渋沢)
可惜夜の幸福論や梅雨の明け

菊池としえ(菩提)
梅雨あけて地震におびえる栖かな

志賀 明子(千村)
梅雨の明け少女濡れ羽の髪ひかる

櫻庭 義昭(室町)
梅雨の扉を叩く雷鳴轟かせ

植田 忠克(尾尻)
蝸の競ふや梅雨の明けにけり

石原 松枝(渋沢)
暗色濃き枝垂れ葉擦れや柿の青

石田 陽子(ひばりヶ丘)
病床に夏の囁り届きけり

高橋 順子(大森町)
梅雨明けや地震避け飛行機の旅プラン

柳川みち子(栄町)
コースや天まで届け梅雨のあけ

佐藤英美子(南矢名)
梅雨明けや脱皮はじまる変声期

八木 実(鶴巻北)
評 孵化(ふか)したばかりのひ弱なカマ

キリであるが、腕に止まって小さな鎌

を振っている。その姿がなんとも愛ら

しいのである。

遠望む麗しき富士も立ち入らば

たちまち魔性の山と化すとぞ

細田 富士(千村)

時々は膝曲げてくれ柿の木よ

見上げてばかりじゃ話も出来ぬ

大木かずひろ(名古屋)

丹沢湖の水面は浅く遙かなり

岸に朽木の数多散りて

今月の理事会

8月22日に理事会を開
催し、次のことを審議し
ました。

- ▽2023年度異常例
検査結果の通知事項に対
する改善状況報告(経過
報告)について
- ▽役員賠償責任保険加
入(継続)について
- ▽第77回神奈川農協
大会議案にかかる組織協
議について
- ▽融資関連手数料の新
設について

職員人事

かつこ内は旧部署
◎8月14日付退職
倉地絵美(西支所)

77歳(喜寿)

▽南地区Ⅱ原弘(今泉)

▽大根地区Ⅱ小早川準
(北矢名) 杉本訓子(北
矢名) 高橋照夫(南矢名)

▽本町地区Ⅱ大津和身
(富士見町)

▽東地区Ⅱ高橋伸幸
(西田原)

▽北地区Ⅱ村上澄子
(戸川)

▽西地区Ⅱ諸星美枝
(渋沢) 杉本和子(堀西)

※自己申告ですので、
該当の方は誕生月の前月
末までに各支所・支店に

長寿者に記念品贈呈

おめでたい(おこま)
す。末永くお元気で過ご
していただい。

88歳(米寿)

▽本町地区Ⅱ小山田静
夫(曾屋) 廣井四郎(曾
屋)

農作業安全確認を 10月末まで運動

J Aはだのは9月15日・支店の窓口に設置する電
(目)から10月31日(木) 子掲示板に農作業安全標語
まで、秋期農作業安全確認 を表示し、啓発に取り組み
20件、今年度は6月末現在
で3件の労災
申請事故が発
生しました。
農業機械を
使用する前に
は整備や仕業
点検を必ず実
施し、小まめに休息を取る
など、事故防止に努めま
しょう。

農機の整備や 仕業点検必ず

掲示板に 標語表示

家の光 今月の新刊

60歳からの
おいしい完全食
ひと皿で栄養がとれる!

荻野恭子 著
料理が面倒になりがち
なシニアに向けた、一皿
で完結する栄養バランス
の良い食事。

税務相談日	9月10日(火)
	午前9時30分~
法務相談日	9月20日(金)
	午後1時30分~
場所	本町支所

予約制ですので、事前にお電話でご予約をお願いし
ます。受け付け順に相談時間が決まります。
ご予約は協同コンサルトはだの
☎81-2329

結婚相談日
9月10日(火)
時間 午前9時~正午
事前に電話でご予約をお願いします。
先着4人ですのでお受けできない場合
があります。
ご予約・お問い合わせは組織教育課
☎81-7714

ラー・YAMATO。2
020年から月刊誌『地
上』で連載してきた料理
レシピを1冊にまとめま
した。
スタミナ抜群の肉料
理、野菜たっぷりバラ
ンスレシピ、そしてアウ
トドア飯と、バリエーシ
ョン豊富な、最強メニュ
ー。はいずれも本格的な
味わい。
定価1500円(税別)
1合からすぐに作れる
軽やかなおすし

藤井恵
しらの(こ)い
榎本美沙 著
おすしは、おうちで作
るとなると、特別な日に
手間と時間をかけて作る
ものだというイメージを
お持ちの方も多しはす。
夏場の食欲がない日に
も食べたくなる、日本人
のソウルフード。そんな
おすしをスペシャルなレ
シピでなく、普段の食事
として作りやすいメニュ
ーとして提案します。
定価1600円(税別)

ジャガイモのチーズ焼き

北支部 大澤 玲子さん



■材料4人分■
ジャガイモ中4
個、タマネギ中3個、
ベーコン150g、ピ
ザ用チーズ適量、顆
粒(かりゆう)コン
ソメ・塩少々、油少
量

- <作り方>
- ①ジャガイモは皮をむき、薄切りまたは短冊切りにする。水にさらしてざるにあげておく。
 - ②タマネギはくし形切り、ベーコンは2cm幅に切る。
 - ③鍋に①と水を入れ、沸騰したら塩を入れる。少し硬めにゆで、ざるにあげておく。
 - ④フライパンに油を入れ、②を炒める。
 - ⑤少ししんなりしたところで③を入れて炒め、コンソメで味を調える。
 - ⑥ピザ用チーズを全体にまぶすように入れ、中火でふたをして焼く。チーズが溶けてきたら出来上がり。

<ひとことアドバイス>
蒸し焼きにするので、必ずふたをしてください。皿に盛りつけた時に彩りが良くなるように、パセリのみじん切りやミョウガの千切りなどを飾り付けても良いです。

YAMATO
の勝利メシ
YAMATO 著
プロレス団体DRAG
ONGATEの絶対的エ
ースであり、料理人として
の顔も持つ人気レス

JA住宅ローン
マイホームプランを応援します
住宅の新築・購入(中古住宅も含む)、マンションの購入、土地の購入(2年以内に新築し、居住する予定があること)、住宅の増改築・改装・補修資金など住宅取得費用に関するもの。

JA住宅ローン

マイホームプランを応援します

お申し込み
住宅の新築・購入(中古住宅も含む)、マンションの購入、土地の購入(2年以内に新築し、居住する予定があること)、住宅の増改築・改装・補修資金など住宅取得費用に関するもの。

太陽光発電システム
設置住宅助成金交付制度

お借入金額に応じて最大25万円助成
対象設備:太陽光発電システム
※その他、詳しくは窓口までお問い合わせください。

詳しくは各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

事業物件の 新築・リフォーム資金 JAにご相談ください!

- アパートやマンションなどの賃貸住宅やテナントなどの建設・リフォーム資金
- 他の金融機関からのお借り換え

現在他の金融機関で借り入れしている返済計画表をご提示いただければ、借り換えシミュレーションを作成します。

詳しくは各支所・支店または融資課まで ☎0120-954-093

何事も「挑戦」

秦野市農業経営士会が激励した3人の若手。今年から農業の道を歩み始めた加藤卓さん、加藤達也さん、笹川聡さんを紹介する。(1面参照)



観葉植物の生育状況を確認する加藤卓さん

品種増やし規模拡大

堀西の加藤卓さん(35)

若い頃から植物が好きで、大学卒業後は園芸関係の仕事に従事していた加藤卓さん。野菜の流通関係の企業に転職し農家と関わっていく中で、農業への思いが高まり、就農を決意。県立かながわ農業アカデミーに入塾し、実習を通じて多肉植物の栽培技術の基礎を身に付けて、就農した。

現在は名古屋で10坪のハウスを借り、多肉植物や観葉植物などの鉢物を栽培。安定した生産を目指して試行錯誤しながら栽培に励んでいる。青年部と花き部会鉢物

部に加わり、農業に関する相談をしながら交流を深める。園芸講師としてワークショップも開催し、園芸の魅力伝えていく。加藤さんは「品種を増やして規模を広げることが目標。つらい・大変・収入が少ないなどの農業が抱える負のイメージを変えたい」と意気込む。

安全・安心・おいしい

鶴巻の笹川聡さん(32)

笹川聡さんは横浜市出身で、県立かながわ農業アカデミーに2年間通

って、今年4月に就農した。鶴巻の妻の実家近くの約50坪の畑で、ピーマン、オカヒジキ、トマト、レタスなど年間約20品目の露地野菜を栽培し、じばさんずに出荷。なるべく有機質の多い肥料を使用し、環境に優しい持続可能な農業を目指している。レタスを育てるだけでなく、長期間出荷できるように播種(はしゅ)時期を調整するなど、常に新しいことに挑戦することを心がけている。

農業を職業の一つに

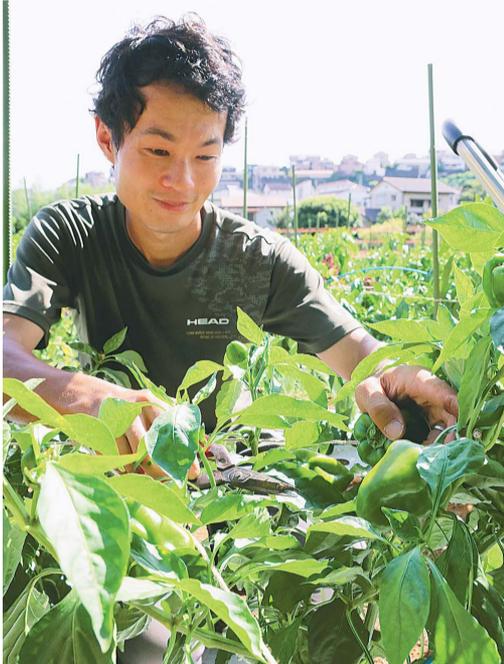
千村の加藤達也さん(39)

小田原市出身で、両親起して2023年に県立かながわミカンなどを栽培しながら農業アカデミーに入る。栽培技術や農業経営などの知識を身に付けながら実家の農作業を手伝っていたが、一念発

現在、草薙に計35坪の畑を借り、ホウレンソウやトウモロコシ、ブロッコリーなど年間10品目以上の露地野菜を栽培。消費者が手に取った時にも「これを食べたい」と思ってもらえるよう、味だけでなく見た目にもこだわっている。加藤さんは「失敗しても、自分なりに工夫して再挑戦できるのが農業の魅力だ。農業が職業の一つとして成り立つということ、しっかりと示し、技術を磨く中で「自分がやりたい農業を実現したい」という思いが高まり、



サトイモの状態をチェックする加藤達也さん



ピーマンを収穫する笹川さん

接近! おじゃます

渋沢で代々続く農家に生まれ育った諸星恵介さん。父が造園業、諸星緑化産業を設立し、自身は設計の専門学校に通っていた。卒業後は父に頼まれて同社に入り、以来40年以上にわたって造園業に従事。現在は同社を引き継ぎ、代表を務めている。



渋沢の諸星 恵介さん(61)

造園業と農業を両立へ

農業は、専門学校時代に配ったりしている。造園の工事はもちろん、緑化に関する事業や、庭木の剪定(せんてい)なども幅広く請け負う。国家試験である造園技能検定の検定員も務め、全国統一課題に魅了された。「ポニ

生産組合長を3期務め、今年5月にはJAの理事に就任した。今後について「造園業と農業をしっかりと両立させていきたい。先輩方に教わりながら、新しい農業機械を導入するなど作業の効率化も図りたい」と意気込む。

やえのちゃん ぴーなマンの

インスタ この1枚

今月の1枚は、5日に掲載した「うでピー知ってる?」の投稿よ。JAが加工・販売する冷凍ゆで落花生「うでピー」を紹介しているわ。

新鮮な落花生をさよごと圧力釜でゆでた後、瞬間冷凍しておいしさをぎゅっと閉じ込めているんだよね。口に入れるとじゅわーっと落花生の濃厚なうま味が広がるよ。

じばさんずでは、今年収穫された落花生で作った「うでピー」を販売しているわよ。



うでピー知ってる?

InstagramのJAはだの公式アカウントは、この他にも季節の農産物をはじめ、じばさんずや地域の情報を発信しているよ。ぜひフォローやいいねをしてね。

